



御菌中だより

清流

令和8年2月13日

令和7年度 伊勢市立御菌中学校
第18号 伊勢市磯町2225

文責 校長 谷口 北斗

教育目標「心豊かで たくましく 今日を生きぬく 御菌中学生の育成」 Tel. 36-5139 Fax. 36-4701

授業公開週間を行いました

この学校だよりの前号や校支援、学校ホームページでもお知らせしてきました、2月2日（月）からの授業公開週間は本日で最終日となりました。学校評価アンケートの保護者の方々による回答に「授業中うるさい教科があると耳にする」「〇組の授業態度に不安を感じる」等の声をいただきました。実際に授業規律が乱れているため、教員の複数配置（いわゆるTT）をしている教科もありますが、実際に複数の教員を配置しても授業規律の乱れが解消に至らない場合もあります。また、他にもアンケートにおいて、各質問に対して「わからない」という評価も多くみられましたので、もう少し学校の様子を知っていただくためにも、授業公開デーのような機会を増やしていきたいと考え、実施しました。この期間中、休み時間の様子なども目にする事で、生徒の日常の姿を見ていただくことができたと思います。お忙しい中、ご来校いただきまして誠にありがとうございました。



学年末テストは1年間の集大成

来週2月18日（水）から1，2年生の学年末テストが始まります。今年度の最後のテストとなりますからしっかりと取り組んでもらいたいと思います。ワークなどの提出物を早く仕上げたことはもちろん大切です。決められた提出物をきちんと期日までに提出するのは、評価にも大きく影響します。そして提出物を設定するということは、きっとその中にはテストに出るような問題があるわけですから、きちんと取り組むことはテスト攻略の第一歩でもあるのです。またこれまで受けてきたテストで解けなかった問題があればぜひチェックをしておき、できるまで復習をするなどの余裕も欲しいものです。

他にも良い点を取る人は、どのような問題が出るかを予想することが上手な人が多いように思います。もちろんヤマを張るだけでは心もとないのですが、授業の中で先生が強調したところや「ここが大切です」と言っていたところに線を引いたりして、後からでもわかるようにすることはきっとテスト攻略につながることでしょう。授業でも先生の言葉をしっかりと聞いて、大事なポイントをつかんでいきましょう。先生が話している内容をロクに聞かず、タブレットをいじっている人はいませんか？黒板はタブレットで撮影し記録しただけで満足していませんか？授業よりも自分のおしゃべりや好奇心を優先し、他の人に迷惑をかけていませんか？こういった行為は必ず、後になって自分で後悔することになりかねません。1・2年生の人たちはぜひとも自分の様子を振り返ってみましょう。後になって悔やむから、後悔というのです。

本日13日（金）は、県立高校前期選抜の内定発表となります。3年生にとっては非常に落ち着かない日になるでしょう。結果がどうであれ、自分自身の進む道を切り開く、強い心で臨んでください。またすでに決まっている人は、自分の行動をよく考えてください。「受験は団体戦」です！

そして私自身、3年生の担任をしていた時によく、「下級生たちへのアドバイスとして、『もし1・

2年生に戻ったらどうする?』ということを教えて?』と尋ねると、「もう少し勉強をしておけばよかった」と「もっと授業を真剣に受けていればよかった」という2つでした。1・2年生のみなさん、与えられている時間は長いようで、本当に短いですよ!日々を大切にしてください。

あいさつ運動について

2月5日(木)に今年度最後のあいさつ運動を行いました。御菌まちづくり協議会の方々には毎回来ていただいて生徒会本部や総務委員会の生徒たちと共に取り組んできました。

以前から比較すると、朝の昇降口において積極的に気持ちの良い「おはようございます」という、あいさつをしてくれる人が多くなってきました。しかし、あいさつをしても、黙って会釈だけにとどまる人や、まだまだ自ら進んであいさつをするのが苦手な人たちもいます。恥ずかしい気持ちやちょっと面倒に感じる気持ちもあるとは思いますが、元気なあいさつから始まる一日はきっと自分を前向きにしてくれると思います。友だちと元気にあいさつを交わすと気分もよくなると思います。あいさつが苦手な人はぜひとも積極的なあいさつに挑戦してみてください。

またあいさつ運動は、小学校でも行っており、継続した取り組みです。より一層定着していけるよう、今後も続けていきたいと考えています。



2年生の進路説明会・修学旅行説明会を実施しました

2月9日(月)に2年生の生徒と保護者の方を対象に進路説明会と修学旅行説明会を実施しました。お忙しい中ご参加いただき、誠にありがとうございました。

入試制度の基本的な部分は変わっていませんが、Web出願など出願方法はここ数年で大きく変わりました。願書を「書く」というより「入力する」という感じです。少子化の影響もあり入学の定員や難易度も、年ごとに変わります。令和8年度より無償化となる私立高校の人気



が依然高く、いわゆる「滑り止め」としては考えにくくなっています。高校入試についての認識が以前とは大きく変わってきています。一方、何か資格を身につけて高い賃金の仕事に就きたいということで大学への進学率も上がってきています。高校も資格を重視するところが多くなってきています。少子化が進み、昔よく言われた受験戦争というような状況ではないですが、高校が多様化して偏差値などでは選べないのが実情です。今回の進路説明会では、基本的な説明が中心となりますがこの説明会をきっかけに関心を持って進路を考えてもらえたらと思います。進路決定については、本人だけでなく、保護者の方々と一緒になって目標を定め、協力しながら取り組んでいただくことが必要です。保護者の方々は、お子さんと折に触れ、進路についての会話をしていただきたいと思っています。

また修学旅行については、関東方面で実施する場合、近年の物価高騰により経費も高騰してきました。業者との折衝により、何とか価格も抑制してきましたが、それも限界となっています。令和8年度については従来通りの関東方面2泊3日で実施しますが、今後について御菌中学校として、修学旅行の在り方そのものを見直す時期になってきたのかもしれない。